

## 防衛副大臣の来庁について

愛宕山用地における施設配置（案）に関して、防衛副大臣から説明がありました。その概要は下記のとおりです。

### 記

- 1 日 時 平成 22 年 9 月 3 日（金） 14：00～14：30
- 2 場 所 岩国市議会会議室
- 3 来庁者 防衛副大臣 榛 葉 賀津也（しんば かづや）
- 4 応対者 岩国市長 福 田 良 彦（ふくだ よしひこ）  
岩国市議会議長 桑 原 敏 幸（くわはら としゆき）  
岩国市議会副議長 渡 吉 弘（わたり よしひろ）

#### 5 市長コメント

本日、愛宕山の施設配置案の概要（別紙）の説明を受けた。

国からは、この施設配置案は、本年 2 月に開催された岩国市におけるフォーラムや 4 月の地元説明会等においての愛宕山用地の活用案についての市民の様々な意見を踏まえて、それらの意見を可能な限り反映した案であるとのことであった。

施設の利用面については、市民の利便性の観点から、運動エリアへは、岩国市には特段の取り扱いとして、身分証等のチェックなしで、原則自由に立ち入りができ、また、フェンスについては、有刺鉄線のないネットフェンスや格子フェンスなどの普通のフェンスが設置される予定であること、さらに、家族住宅については、全体の 4 分の 3 を岩国基地内に整備し、残りの 4 分の 1 のみ愛宕山用地に整備することなど評価できる部分もあった。

他方、運動施設の具体的な規模等は調整中とのことであり、市としてもこれから調整しなければならぬこともあると考えている。

また、現基地内へ整備される全体の 4 分の 3 の家族住宅については、その具体的な配置等は、今後、米側と調整後に示されることとされている。

いずれにしても、この問題については、今後、市議会全員協議会の場や地元住民に対しても、国から説明していただく予定であり、議会の御意見や市民の声にも耳を傾け、県とも協議し方針を固めていきたいと考えている。